

活動組織名	根本環境保全組合		
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）		
	農地維持活動		
	資源向上活動（共同）		
○	農村環境 向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）	
		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）	
		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）	
		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）	
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）	
	資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）		
○	多面的機能の増進を図る活動	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	
	資源向上活動（長寿命化）		
活動(行事)名	田んぼの学校（農業体験）		
実施場所	根本町地域の水田(多治見市根本町7-57)		
実施日	平成29年5月27日(土)田植え、平成29年9月16日(土)稲刈り		
参加者	根本小学校児童及び	237名	その他個人(農業者) 28名
	根本地域の住民	名	その他個人(非農業者) 87名

〔活動の内容〕

根本小学校の児童約237名が、根本小学校の協力を得て、啓発・普及として学校教育等との連携活動で、稲の苗を手植え、刈り取りも鎌での手刈を行い農業体験を行いました。その後、機械での田植え、刈り取りを見学し、多面的機能の増進を図る活動の農村文化の伝承を通じたコミュニティの強化として、伝統的な農法技術を学びました。

〔参加者の感想など〕

根本小学校区の役員や根本まちづくり市民会議の役員、学校や交通安全協会根本支部など関係者が協力して農業体験を行いました。子どもたちも普段体験出来ないことが体験でき、とても貴重な勉強になりました。地域の大人たちと子どもたち(多世代)の絆も深まったようで、今後もこの活動を継続していきたいと思います。

